

平成28年度「船舶海洋工学研修」について

海上技術安全研究所(海技研)では、大学における造船専門教育カリキュラムの減少や造船系大学卒の就業者が減少していることを踏まえ、若手研究員及び若手技術者が船舶海洋工学の基礎知識を短期集中で習得することを目的として「船舶海洋工学研修」を実施いたします。

講義は海技研(東京都三鷹市)内で行いますが、テレビ会議システムを利用して、下記のサテライト会場においても研修を受講することが可能です。

➤期間: 平成28年 6月6日(月)～6月23日(木)
(土日を除く14日間)

➤会場及び受講者数:

＜本会場＞

海上技術安全研究所(東京都三鷹市新川6-38-1) 受講者:50名

＜サテライト会場(テレビ会議システムにより本会場と質疑を含めた双方向授業)＞

本年度は、下記5会場にて実施

東日本造船技能研修センター 受講者:10名

(ジャパン マリンユナイテッド(株)横浜事業所磯子工場内、神奈川県横浜市磯子区新杉田町12)

相生技能研修センター 受講者:10名

((株)JMU アムテック内、兵庫県相生市相生5292)

因島技術センター 受講者:10名

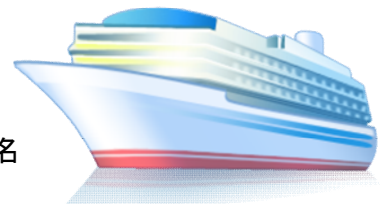
(内海造船(株)因島工場内、広島県尾道市因島土生町2418-2)

今治地域造船技術センター 受講者:50名

(旧今治コンピュータカレッジ、愛媛県今治市東門町5-840-4)

大分地域造船技術センター 受講者:20名

(佐伯重工業(株)本社内、大分県佐伯市鶴谷町2-5-37)



➤講義内容:

各会場とも海技研本会場の研修カリキュラムになります。

船舶海洋工学概論、流体力学(基礎・応用)、船体抵抗、推進性能、材料力学、

構造力学、運動(基礎・応用)、機関、艤装、運航、基本計画、各講義の確認試験

※基本的には平成27年度と同じ内容です

➤講師: 主として船舶海洋系大学教授、准教授、海技研職員

➤講義レベル: 理系大学卒業の初任技術者を想定した講義内容

➤受講料: 講義テキスト代の実費

➤申込期限: 平成28年4月28日(木)

参加申込先

＜三鷹本会場希望者＞

海上技術安全研究所

企画部研究業務課 南 真紀子

TEL:0422-41-3024

FAX:0422-41-3258

E-mail:kenkyu-gyomuka@nmri.go.jp

＜サテライト会場希望者＞

日本中小型造船工業会

常務理事 平原 祐

TEL:03-3502-2062

FAX:03-3503-1479

E-mail:hirabara@cajs.or.jp

➤研修スケジュール:

日程案		6月6日	6月7日	6月8日	6月9日	6月10日
		月	火	水	木	金
1時限目	9:00～ 10:30	受付9:30～ 開始10:00	流力基礎	流力基礎	運動応用	材料力学
2時限目	10:30～ 12:00	船舶概論	流力基礎	運動基礎	運動応用	運動応用
休憩	12:00～ 13:00					
3時限目	13:00～ 14:30	船舶概論	運動基礎	運動基礎	流力基礎	運動応用
4時限目	14:30～ 16:00	船舶概論	運動基礎	運動基礎	流力基礎	運動応用
テスト等	16:10～ 17:00			テスト (船舶概論)	テスト (運動基礎)	テスト (流力基礎)
備考						

日程案		6月13日	6月14日	6月15日	6月16日	6月17日
		月	火	水	木	金
1時限目	9:00～ 10:30	材料力学	艦装	艦装	構造力学	運航②
2時限目	10:30～ 12:00	材料力学	艦装	艦装	運航①	船体抵抗
休憩	12:00～ 13:00					
3時限目	13:00～ 14:30	流力応用	流力応用	船体抵抗	運航①	船体抵抗
4時限目	14:30～ 16:00	流力応用	流力応用	船体抵抗	運航①	運航③
テスト等	16:10～ 17:00	テスト (運動応用)	テスト (材料力学)	テスト (流力応用)	テスト (艦装)	テスト (船体抵抗)
備考						

日程案		6月20日	6月21日	6月22日	6月23日
		月	火	水	木
1時限目	9:00～ 10:30	構造力学	推進①	基本計画	基本計画
2時限目	10:30～ 12:00	構造力学	推進①	基本計画	基本計画
休憩	12:00～ 13:00				
3時限目	13:00～ 14:30	構造力学	機関	機関	推進②
4時限目	14:30～ 16:00	推進①	機関	機関	テスト (基本計画)
テスト等	16:10～ 17:00	テスト (運航)	テスト (構造力学)	テスト (機関)	テスト (推進)

平成28年3月24日現在

講師の都合により講義が前後する場合があります。ご了承下さい。

＜備考＞ 講義内容補足

- ・流力基礎: 流れの基礎理論、渦理論、自由表面波等
- ・流力応用: 粘性流体、流体抵抗等
- ・運動基礎: 重心、浮心、船体傾斜等、復原性に係る事項
(船舶算法)
- ・運動応用: 船舶操縦性能、波浪中船体運動
- ・艦装: 船体艦装、機関艦装、電気艦装
(予定内容を含む)

